

**当社初となる国際宇宙ステーション（ISS）への搭載が決定！
ライオン研究員による自由研究活動から生まれた「すすぎが簡単なハミガキ」が、
宇宙飛行士のより良い「宇宙での暮らし」をサポート**

ライオン株式会社（代表取締役社長・掬川 正純）は、国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構（本社：東京都調布市、理事長：山川宏、以下、JAXA）の「宇宙生活/地上生活に共通する課題テーマ・解決策のアイデア募集」（※1）において「すすぎが簡単なハミガキ」を提案しました。今般、JAXAにおける搭載可否判断の結果、「ISS 搭載可」と評価され、2022年を目途に宇宙に行き、宇宙飛行士のより良い「宇宙での暮らし」をサポートすることとなりましたので、お知らせいたします。



◆採用されたアイデアについて

宇宙生活では水は貴重な資源であるため、水を必要とする歯みがきは“超節水”で行う必要があります。歯みがき後も水ですすぐことが難しいことから、これまでは歯みがきをした後に飲み込むか紙に吐き出すなどやり方に制限があり、人によっては「宇宙での歯みがきは不快感を伴うもの」でした。

当社提案の「すすぎが簡単なハミガキ」は、生活者のみなさまにご利用頂いている一般的なペースト状のハミガキと異なり、泡状タイプのハミガキで文字通り「すすぎ」を簡単に行うことが可能です。以下の特長を兼ね備えた「すすぎが簡単なハミガキ」により、最長半年にも及ぶ国際宇宙ステーション（ISS）での生活においても、より良い毎日の歯みがき習慣を提供できると考えました。この考え方は、ライオンの「より良い習慣づくりで、人々の毎日に貢献する（ReDesign）」という企業のパーパス（存在意義）に沿ったものです。



ISS 搭載 「すすぎが簡単なハミガキ」

《特長》

- ① 吐き出しやすくするため泡立ちを抑える
- ② すみずみまでいきわたり、口の中に残りにくい
- ③ 味が残りにくく、マイルドな香味（味・香り）
- ④ 研磨剤無配合

◆今後の可能性について

この技術は、宇宙だけでなく、地上での生活課題、例えば、災害時などの水不足環境下や医療・介護の現場での口腔衛生の維持などにも繋がるため、宇宙生活/地上生活に共通して活用可能です。今後、あらゆるオーラルケア機会の提供にも繋がる研究として、さらなる活用可能性を検討していきます。

◆ライオン研究員の挑戦する機会創出

今回の提案は、研究員の視野拡大やモチベーション向上を目的とした“業務の時間を最大15%活用した”活動の中で創出されました。この活動は必ずしも本業に直結する必要は無く、研究員の「ちょっとやってみたい」という小さなアイデアに挑戦する機会を提供するものです。

当社は、サステナビリティの最重要課題の一つとして、「インクルーシブ・オーラルケア」（生活環境等の状況に関わらず、誰もが、必要なときに、いつでも、オーラルヘルスケアを行える機会の提供）を2030年の目標に掲げています。今回のJAXAの生活用品アイデアとして提案し、国際宇宙ステーション（ISS）搭載が決定した「すすぎが簡単なハミガキ」についても、継続して取り組みを広げてまいります。国内売上No.1（※2）のオーラルケアメーカーの強みを活かし、口腔から全身の健康とQOL（クオリティ・オブ・ライフ）向上を支える「オーラルヘルス」を通して、既存事業の枠を超えた事業拡張を目指しています。


当社は「より良い習慣づくりで、人々の毎日に貢献する（ReDesign）」というパーパスを起点とし、商品やサービスだけでなく、啓発活動や新価値創造により人々の「健康な生活習慣づくり」に貢献してまいります。

※1 「宇宙生活/地上生活に共通する課題テーマ・解決策のアイデア募集」

<https://iss.jaxa.jp/med/partner/71532.html>

※2 インテージ SRI+ハミガキ、ハブラシ、口中清涼剤、洗口液、デンタル用品、電動歯ブラシ、義歯洗浄剤、義歯安定剤 合算市場 2020年1月～2020年12月 累積販売金額

（補足）ISS 搭載決定に至るまでの経緯について

2020年7月7日 ～9月4日	JAXAの新しい研究開発プログラム「宇宙イノベーションパートナーシップ（J-SPARC: JAXA Space Innovation through Partnership and Co-creation ※3）」の一環である「THINK SPACE LIFE ※4）」プラットフォームが推進する「宇宙生活/地上生活に共通する課題テーマ・解決策のアイデア募集」にエントリー。	
2020年12月18日	ISSに搭載予定の生活用品候補として選定。 ※5 ISS 搭載候補品として、当社研究所PJチームにて開発・ブラッシュアップ等を進める。	
2021年7月	搭載可否判断結果（21 宇航有飛ユ 0721001）にて「ISS 搭載可（内定）」と通知。その後、JAXAにて搭載候補品の安全性、搭載性等の調整・評価を進める。	
2021年10月21日	搭載可否判定結果（21 宇航有飛ユ 1020001）にて「ISS 搭載可」と最終決定の通知。今後、国際宇宙ステーション（ISS）への搭載に向け、準備を進めて参ります。	
2021年11月22日	JAXA ホームページにて「宇宙生活/地上生活に共通する課題テーマ・解決策の結果報告について」を公開 https://humans-in-space.jaxa.jp/news/detail/001898.html	

※3 J-SPARC（宇宙イノベーションパートナーシップ）は、事業意思のある民間事業者等と JAXA の間でパートナーシップを結び、共同で新たな発想の宇宙関連事業の創出を目指す、JAXA の新しい研究開発プログラムです。

<https://aerospacebiz.jaxa.jp/solution/j-sparc/>

※4 THINK SPACE LIFE プラットフォームは、宇宙生活の課題から宇宙と地上双方の暮らしをより良くする研究開発や新規事業創出を目指す、インキュベーション機能やコミュニティを有する事業共創プラットフォームです。

<https://aerospacebiz.jaxa.jp/solution/j-sparc/projects/think-space-life/>

※5 「すすぎが簡単なハミガキ」が国際宇宙ステーション搭載の生活用品候補として JAXA から選定

https://lion-corp.s3.amazonaws.com/uploads/tmg_block_page_image/file/7409/20201218_02.pdf

https://iss.jaxa.jp/med/partner/71532_result.html

以上

お問い合わせ窓口

ライオン株式会社 〒130-8644 東京都墨田区本所1-3-7

<報道関係の方> コーポレートコミュニケーションセンター 03-3621-6661